



# OLIVE ニュース 10月2019

## 月刊紙

【11月の予定】 工賃支給(5日) 避難訓練(11日) 後援会秋祭り(19日)

### 備えあれば憂いなし

今月は大型台風により各地で甚大な被害を受けました。いわき市でも各地の川が氾濫し、特に好間、平窪で車が屋根までつかかるほどの浸水がニュースでも取り上げられていました。今回は避難が遅れたり、避難せずに被害を受け亡くなってしまった方もいました。改めて自然の力にはどんなに技術が進歩していようとも勝てないのだなと感じます。しかし、そんな時に少しでも被害を抑えるにはどうしたら良いのだろうかと考えると、頭に浮かぶ言葉は「備えあれば憂いなし」です。災害は、いつ、どこで、どのように起こるかは誰も分からないのです。そういった場合でも備えをしておけば最大の被害を最小に抑えられようになります。今回も直接被害に遭っていませんが、地域で断水して困った方もいます。水のありがたみも改めて感じました。震災から八年が過ぎ、誰もがあの時の恐怖を忘れかけている事でしょう。今一度よく思い出して、いつ何時おきるかわからない災害に備えましょう。

工房阿列布 管理者 佐藤央庸



### 予防接種は大切です



インフルエンザでは、咳やのどの痛みなどの呼吸器の症状だけでなく、高熱、全身のだるさ(倦怠感)、食欲不振などの全身症状が強く、しばしば、頭痛や関節痛・筋肉痛など呼吸器以外の症状を伴います。予防接種を受けると、インフルエンザにかかりにくくなります。ただし、予防接種を受ければ絶対にインフルエンザにかからないというわけではありません。ですが重篤化しない様に予防接種を必ず受けるようにしましょう。

看護師 草野すみえ

### お水の寄付をいただきました。

被災した方の為に、たくさんの方々からお水の寄付を頂きました。

水が出なかったご家庭もあり、とても助かりました。本当にありがとうございました。



### 支援計画ってなんだろう



今更な話題になってしまいますが、簡単に言うと「あなたの要求を満たすには〇〇が必要なので、そのために支援者はこういう風に支援しますよ」という手引書のようなものです。これに添って一定期間支援者は支援を行い、要求が達成されなかった時は支援経過の確認(モニタリング)を行い、計画の見直しをします。ここで重要なのは、「あなたの要求」の明確化です。支援者は利用者の明確な「要求」がなければ目的を持った支援を達成する事が難しく、結果本人の充実した生活がおくれない事につながります。「なんでもよい」、ではなく「こうしたい」が支援者のより良い支援につながりますので、何かあった時にはすぐに事業所にお知らせください。 相談支援 坂井達雄

今月は台風と大雨による水害が多くありました。利用者の中でも被災した方や、又、断水が続き、生活に大きく影響があった方もいました。ただ、幸いにも誰一人欠けることなく元気に登所してくれたことに心から嬉しく思いました。台風は大きな爪痕を残し、今も日々作業に追われている所もあります。もっと利用者が笑顔になれるように職員一丸となって支援して行きます。

管理者 佐藤 央庸

